

2022年(令和4年度)第18回・全日本学生選抜卓球選手権大会

実施要項

標記大会を下記の要項により開催いたします。
本書を熟読の上遺憾なきよう充分配慮してください。

令和4年10月6日

日本学生卓球連盟

会長 河田 正也
幹事長 對馬 悠

北海道学生卓球連盟

会長 本吉 敏
幹事長 紙井 健人

記

- 1、大会名：第18回全日本学生選抜卓球選手権大会
- 2、期 日：令和4年11月26日(土)～27日(日)
- 3、会 場：北海道・苫小牧市総合体育館
(<https://tomakomai-sotai.com/>)
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目2-16
TEL 0144-34-7715
苫小牧市内路線バス錦岡光洋線 総合体育館前から徒歩約2分
- 4、主 催：日本学生卓球連盟
- 5、共 催：(予定)(公財)苫小牧市スポーツ協会
- 6、主 管：北海道学生卓球連盟
- 7、後 援：スポーツ庁、(公財)日本卓球協会、
北海道卓球連盟、苫小牧卓球連盟、北海道新聞社
(予定)北海道、(公財)北海道スポーツ協会、苫小牧市
苫小牧市教育委員会
- 8、協 賛：株式会社タマス
- 9、協 力：株式会社LaboLive、株式会社卓球王国
- 10、競技種目：男子シングルス、女子シングルス
- 11、表 彰：男女優勝者には文部科学大臣杯、優勝杯、タマス杯を授与
男女ベスト8までは奨励賞を授与
- 12、出場資格：○当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部
シングルスランキング16位まで
○本連盟に登録済みの外国人留学生
(本連盟内規・第3条に定める「B、外国人留学生選手」、「C. 就労が認められている資格のもので、理事会での登録を認めたもの」)
○主管学連(北海道学連)推薦者・男女各4名ずつ
○各学連(主管学連以外・8学連)より推薦者・男女各2名ずつ

○日学連強化委員会推薦者

但し、全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部でランク入りした日本人選手に関しては、原則として本大会への出場を義務とする。

止むを得ない事情がある場合は、その理由を記した欠場届けを本連盟に提出しなければならない。

無断で本大会を欠場した場合、及びその理由が正当でないと判断された場合は罰則を課す場合がある。

また、日学連強化委員会推薦者は全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部ランカーの欠場の補充とし、両者の合計は16名とする。

○参加申し込みが男女各48名に満たない場合、その不足人数分は主管支部補欠推薦者とする。

13、試合形式：予選リーグ及び決勝トーナメント方式で行う。

但し、予選リーグは5ゲームスマッチ、決勝トーナメントは7ゲームスマッチで行う。

14、使用ルール：現行の日本卓球ルールを用いる。

15、試合球：タマス社・3スターR40+ボール
(プラスチック製40ミリ白ボール)

16、使用台：日本卓球協会公認台

17、参加申込み：

- ・外国人留学生 申込締め切り：令和4年10月14日（金）
申込先：各所属学連事務所
(参加者は各所属学連に申込み及び支払いをして下さい。
各学連は一括して日学連に申込みのこと)
- ・日本人 申込締め切り：令和4年10月30日（日）
(草津全日学の会場にて、日学連役員が出場の可否を確認します)
- ・参加料 2,000円
- ・申込方法 申込書(エクセルシート)を記入し、エクセルのまま
メールで添付ファイルとして各学連に送付。

18、本大会に関する連絡先

○日本学生卓球連盟

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-2 神南ハイム402

TEL 03-3496-9688

FAX 03-3496-9668

メール japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

H P <http://www.jsttf-takkyu.com/>

○北海道学生卓球連盟

〒060-0808 北海道札幌市北区北16条西7丁目 北海道大学内

TEL 090-5684-8107(紙井幹事長)

FAX 011-210-1124

メール hokkaido.gakuren.kanjityo@gmail.com

H P <http://hokkaido-gakuren.sakura.ne.jp/>

大会日程（予定）

- 11月25日（金） 17：00～ 受付
18：00～ 予選リーグ抽選
- 11月26日（土） 10：00～ 開会式
10：30～ 男女予選リーグ
18：00～ 決勝トーナメント抽選
※進行が遅れ、予選リーグが終了していない場合であっても最終コールは20：00とします。
- 11月27日（日） 9：30～ 男女決勝トーナメント
15：00～ 閉会式（予定）
※26日（土）に予選リーグが終了しなかった場合、9：30から残りの試合を行い、その後決勝トーナメントを開始します。

本大会に関する注意事項

本大会に参加する選手は以下の注意事項を遵守して下さい。

- ・ 出場選手は、万が一の場合に備えて保険証を持参のこと。
- ・ 出場選手は、日本卓球協会公認のゼッケンを着用のこと。
- ・ 維持費、登録費及び参加料未納の支部学連からの出場は一切認めない。
- ・ 参加申込みは各所属学連へ期日までに申し込むこと。
- ・ 開場は11月25日（金）は17時、26日（土）は8時30分、27日（日）は8時とする。
- ・ 受付は11月25日（金）17時から行う。（このときにプログラムを配布する）
- ・ 受付後、予選リーグの抽選を18時から行う。
- ・ 予選リーグの抽選に参加できない場合は、日学連役員が代理で抽選を行う。
- ・ 開会式は10時から行いますので、選手は役員の指示に従うこと。
- ・ 開会式に参加しない選手は棄権の扱いにすることがある。
- ・ 男女各ベスト8までに入った選手は必ず閉会式に参加すること。
- ・ 出場申込数が48名を上回った場合、11月26日（土）午前外国人留学生による出場予選を行う。
申込締切後、出場予選を行う必要がある場合は、改めて連絡します。
- ・ 練習時間は以下の予定です。
 - 11月25日（金） 17：00～19：00
 - 11月26日（土） 8：30～ 9：40
 - 11月27日（日） 8：00～ 9：20
- ・ 決勝トーナメント抽選は、予選リーグが途中であっても時間どおり18時から開始しますのでご了承下さい。
- ・ 進行の進み具合によっては試合開始時間がタイムテーブルよりも早まる可能性があります。当日のマイク放送にご注意下さい。
- ・ 予選リーグ及び決勝トーナメントでは無作為に指定された試合の勝者の選手に対して、試合前後にラケットコントロールを行うことがあります。その際、検査で違反となった場合に当該選手は失格負けとなりますのでご了承下さい。
- ・ タイムテーブルなどの諸連絡事項は、後日、ホームページにて通知します。

日本学生卓球連盟事業実施細則

第4条 全日本学生選抜卓球選手権大会

1、種目

男子シングルス、女子シングルス

2、試合方法

(1) 出場予選

男女各48名を越えた参加申し込みがあった場合には、外国人留学生を対象とした出場予選を行い、出場者を男女各48名に絞り込む。

(2) 予選リーグ

男女各48名以内の参加者を8ブロックに割り振り、予選リーグを行う。

(3) 決勝トーナメント

予選リーグ1位、2位通過者、男女各16名で決勝トーナメントを行う。
3位決定戦も行う。

出場予選と予選リーグは5ゲームスマッチ、決勝トーナメントは7ゲームスマッチとする。

3、出場資格

(1) 当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部シングルスランキング16位まで。

(2) 本連盟に登録済みの外国人留学生

(本連盟内規・第3条に定める「B、外国人留学生選手」、「C.就労が認められている資格のもので、理事会での登録を認めたもの」)

(3) 主管学連推薦者・男女各4名ずつ。

(4) 各学連(主管学連以外)推薦者・男女各2名ずつ。

(5) 日学連強化委員会推薦者

(6) 参加申し込みが男女各48名に満たない場合に、その不足人数分の主管支部補欠推薦者。

但し、全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部でランク入りした日本人選手に関しては、原則として本大会への出場を義務とする。止むを得ない事情がある場合は、その理由を記した欠席届けを本連盟に提出しなければならない。無断で本大会を欠場した場合、及びその理由が正当でないと判断された場合は罰則を課す場合がある。また、日学連強化委員会推薦者は全日本学生卓球選手権大会・個人の部ランカーの欠場の補充とし、両者の合計は16名とする。

4、シード規定

(1) 出場予選

男女各48名を越えた参加申し込みがあった場合には、その超過人数分の出場予選を行う。出場予選の組み合わせは、過去の実績を持たない外国人留学生による無作為抽選で決定する。

(2) 予選リーグ

①各ブロックの1段目

当該年度全日本学生卓球選手権大会・個人の部シングルのランキング上位選手をAブロックから順に自動的に割り振る。欠場のない場合は、

Aブロック 全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部優勝者 (ランク1位)

Bブロック 全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部準優勝者 (ランク2位)

Cブロック 全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部ランク3位

・
・
・

Hブロック 全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部ランク8位

となる、欠場があった場合、ランク9位以下を繰り上げる。

②各ブロックの2段目

当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部シングルのランキング9～16位の内、1段目に入らなかった選手、及び強化委員会推薦者を抽選で割り当てる。

③各ブロックの3段目

主管学連推薦者4名、及び外国人留学生選手4名を入れる。

主管学連推薦者は必ず3段目に入れなければならない。

外国人留学生選手は、前年度の全日学選抜の結果の上位より充てる。

(ベスト4→ベスト8→ベスト16)

前年度ベスト16の外国人留学生選手で3段目が満たない場合は、その他の外国人留学生選手の抽選にてこれを補充する。

また、前年度の全日学選抜において、ベスト4に入った外国人選手はE～Hブロックに入れなければならない。

④各ブロックの4段目

各学連(主管学連以外)推薦者各2名ずつの内、各学連からの優先度の高い1名ずつの計8人を抽選にて入れる。

⑤各ブロックの5段目

各学連(主管学連以外)推薦者各2名ずつの内、4段目に入らなかった計8人を抽選にて入れる。

⑥各ブロックの6段目

3段目に入らなかった外国人留学生選手または主管支部補欠推薦者を無作為抽選にて入れる。

⑦以上の全段の抽選においては、極力、同じ大学の選手を同じブロックに入れな い様に考慮する。それ以外は、無作為抽選を原則とし、全日本大学総合卓球選 手権大会・個人の部のベスト8決定戦の対戦者が同じブロックの1段目と2段 目に入ることも妨げない。

(3) 決勝トーナメント

- ① 予選リーグで上位2名以内に入った選手・男女各16名で決勝トーナメントを行う。
- ② 予選1位通過者(8名)
Aブロックは、1番(第1シード)に入れる
Bブロックは、16番(第2シード)に入れる
C・Dブロックは、抽選にて8番、または9番(第3～第4シード)に入れる
E・F・G・Hブロックは、抽選にて4番、5番、12番、13番(第5～第8シード)に入れる。
- ③ 予選2位通過者(8名)
予選リーグ2位通過者は、抽選により、予選リーグで対戦した選手と反対側のトーナメントゾーンに振り分けて抽選する。
- ④ 抽選においては、予選リーグの再選を決勝まで回避する点以外は無作為抽選を原則とする。同じ大学の選手の対戦や全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部で対戦した選手との再選も妨げない。抽選にあたっては、予選リーグの順(A～H)に予選抽選を行った後、本抽選を行うものとする。

5、枠数

本大会の枠数は特に定めない。「3. 出場資格」に則っていれば、誰でも出場できる。

6、ルール

日本卓球ルール

7、使用球

日本卓球協会公認球

8、表彰

男女とも上位8名まで